

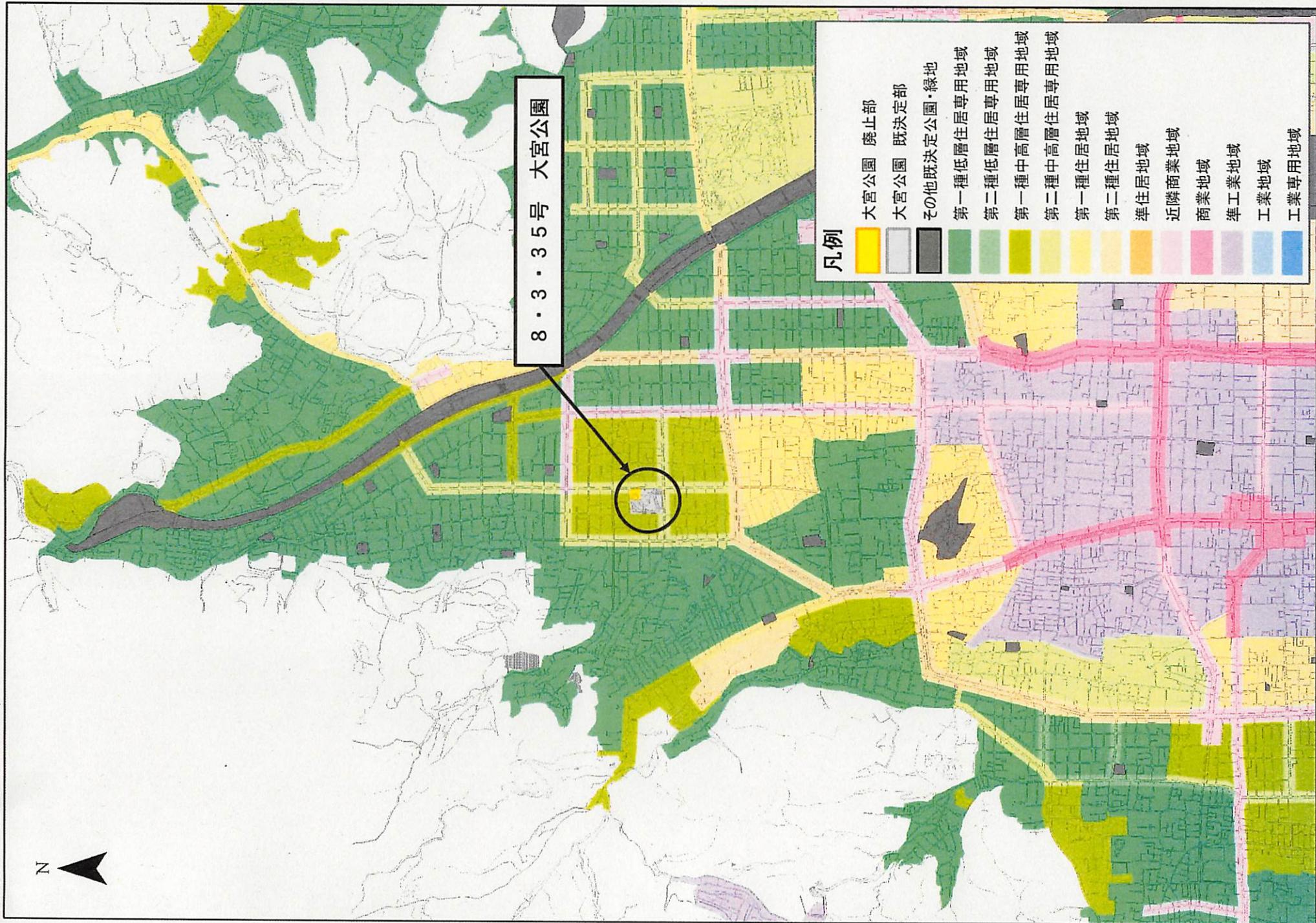
資料 5-1

計議第 284 号議案 付図

計議第 284 号議案 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）
公園の変更（京都市決定）
(8・3・35号 大宮公園の変更)

目 次	P. 1 計議第 284 号議案 総括図 P. 2 計議第 284 号議案 計画図
--------	--

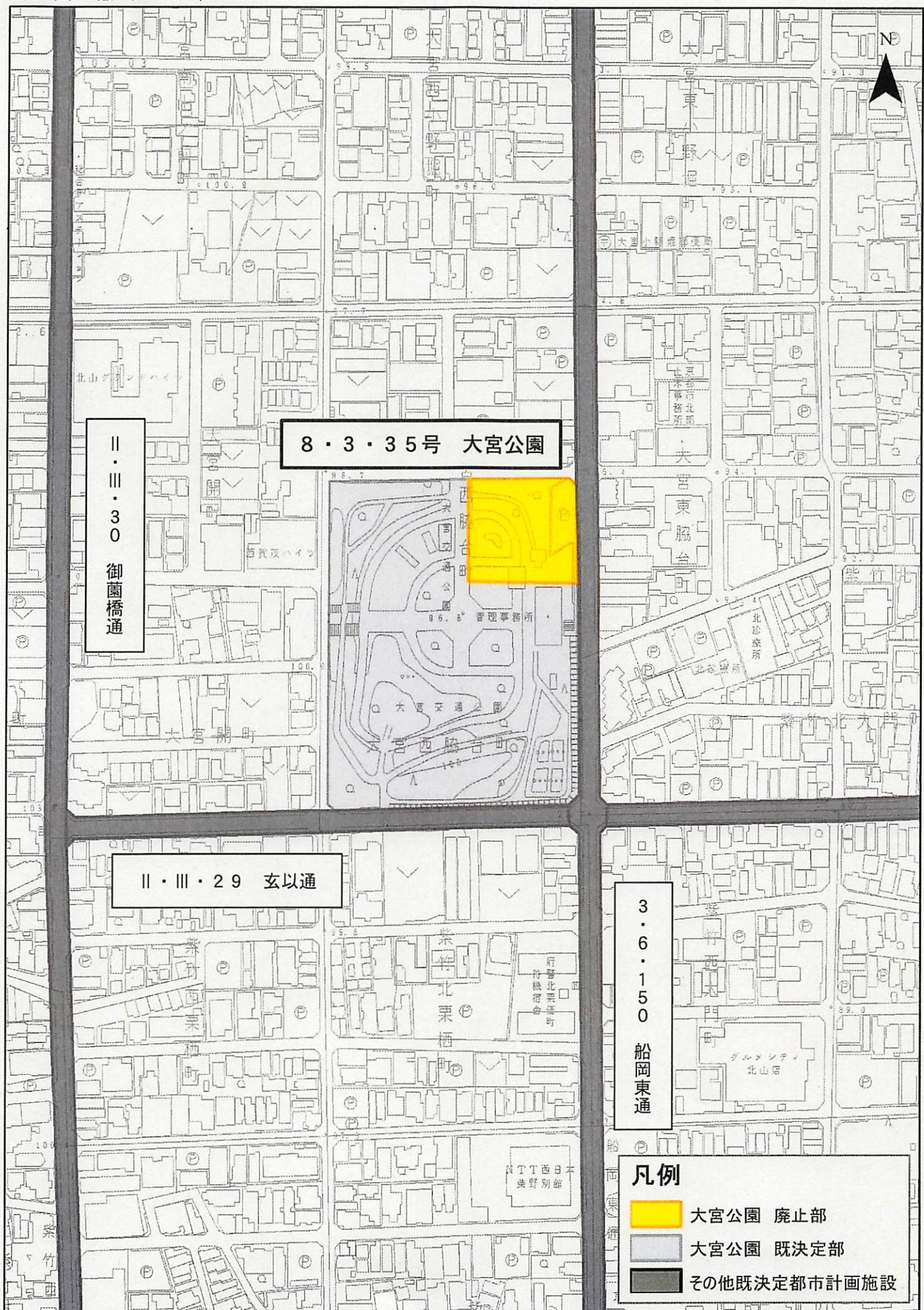
京都都市計画（京都国際文化観光都市建設設計画）公園の変更
(8・3・35号 大宮公園)
総括図 縮尺1：25,000



京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）公園の変更

(8・3・35号 大宮公園)

計画図 縮尺1：2,500



資料 5-2

計議第 284 号議案 參考資料 1

計議第 284 号議案 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）
公園の変更（京都市決定）
(8・3・35号 大宮公園の変更)

目 次

- | | |
|------|-------------------|
| P. 1 | 計議第 284 号議案 理由説明書 |
| P. 2 | 計議第 284 号議案 新旧対照表 |

理由説明書

大宮公園は、北区大宮西脇台町に位置する約2.08haの交通公園である。

本公園は、自動車交通の急速な進展に伴い、交通に関する知識や正しい交通ルールを身につけることができる施設として昭和44年に整備された本市唯一の交通公園である。

近年、本公園の周辺を含む京都市北区の北山通以北において、宅地化が進み、北部地域の効果的な消防・救急体制の強化や施設の適正配置が必要となるとともに、老朽化した現在の北消防署の移転整備が必要となっている。そこで、本市では、北区北部地域に対する消防・救急活動のバランスが優れたエリアにある本公園の区域の一部に新しい北消防署の整備を計画している。

北消防署の移転計画を契機として、公園施設の老朽化などの課題のあった大宮交通公園のあり方を検討した結果、これまでの大宮交通公園の位置づけは継承しつつ、現在の交通問題に沿った、自転車の安全教育を中心とした、新たな交通学習施設の整備が必要となった。

以上を踏まえ、本都市計画は、大宮公園の区域の一部において、北消防署と公園機能を一体的に整備した上で、全体を自転車の交通学習機能を持つ公園として再整備することにより、本公園のレクリエーション機能や防災機能の向上を図り、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものである。

[新旧対照表]

[新]

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
特殊公園	8・3・35	大宮公園	京都市北区 大宮西脇台町	約 1.8 ha	交通公園

[旧]

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
	35	大宮公園	北区大宮脇台町, 大宮開町, 大宮土居町, 紫竹北栗栖町 各地内	約 2.08ha	

資料 5-3

計議第284号議案 参考資料2

計議第284号議案 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）
公園の変更（京都市決定）
(8・3・35号 大宮公園の変更)

目
次

P. 1 計議第284号議案 意見書の要旨

都市計画の案に対する意見書要旨

計議第284号議案 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）
公園の変更（京都市決定）
(8・3・35号 大宮公園の変更)

総覽期間 平成30年6月18日から7月2日まで
意見書数 429通（うち、同一内容が記載されている意見書 347通）
意見件数 2,633件
(うち、同一内容が記載されている意見書の意見件数 2,267件)

都市計画の案に対する意見種別の集計表

(意見件数欄の括弧書きの数字は、同一内容が記載されている意見書の意見数)

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第284号議案	北消防署の移転計画について	交通公園への消防署の移転計画は非常に先進的で防災対策に期待できる。	3
		北消防署、大宮交通公園ともに老朽化しており、早く移転・整備されることを望む。	2
		公園内に移転することでより市民に開かれた消防署となる。	1
		北方面の守りを固めるために大宮交通公園に消防署を移転するのは合理的である。	6 (4)
		緑に囲まれた茶色の消防署はイメージがよい。新しい消防署のモデルとなるよう期待する。	3 (2)
		子どものときから消防署や消防団にも興味を持つてもらえるようなつながりを作ってもらいたい。	1
		近隣住民の合意が得られたことであるが、近隣に面しているながら何も説明が無かつた。消防署ができるとは思いもよらなかった。移転しないでもらいたい。	1
		自宅前のため、消防署建設は困る。	1
		住宅街に消防署を持ってこないでほしい。	1
		移転計画に反対だ。撤回してほしい。	349 (341)

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第 284号 議案	周辺の住環境 について	消防車や救急車のサイレン音の近隣への影響がある。	5
		サイレン音の実地調査と音量テストを行うべき。	1
		緊急車両が昼夜出入りすることとなり、周辺の住環境に影響を及ぼし、景観が損なわれる。	319 (318)
	周辺の交通 状況について	船岡東通は片側一車線と道路が狭い。近隣スーパーの出入りによる渋滞がある中でこのような場所に消防署を整備して問題ないのか。	16
		消防署がくることになると船岡東通を自転車で通行するときに危険になる。	1
		船岡東通に車が並んでいるときにどうやって出動するのか。実際は大型車両が多い。交通量調査については時間を変えて再調査が必要。	1
		前面道路は広いほうが良い。緊急出動と安全性の両立は検討したのか。	5
		4車線の幹線道路沿いの立地を放棄してまで、不便な場所に移転は反対。	2
	消防署による 防災機能強化 について	防災機能の強化に賛成	2
		広域避難場所に消防署を作るのは防災力が強化できる。	7 (4)
		公園と消防署を一体化することは進んだ防災対策であり、大いに期待。地域の防災拠点となる。	4
		消防署が近くにあれば安全性が増加する。	3
		大阪での地震もあり、防災機能を高めることは重要である。	6
		消防署は公園空間を使ってしっかりとした防災対策をお願いする。	1
		公園と消防署の一体化による効果的な防災対策をお願いしたい。	3 (2)
		広さのある公園であるため、防災機能を強化するために、より多機能に利用できると思う。	1

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第 284号 議案 北消防署の移転計画	消防署による 防災機能強化 について	消防署が移転して消防学習、交通学習が一緒にできるのはよい。	2
		公園への避難者を消防署で一時保護する計画は、実効性のある帰宅困難者対策である。	3
		公園と一体型の消防署であれば、安心感があるし、防災意識の高揚や防災機能向上が期待できる。	3
		広域避難場所が減るのに防災機能の強化はされない。	245 (243)
		消防署の機能として危険物である大量の石油燃料の備蓄が求められており、消防署移転により危険物が広域避難場所に隣接することとなるため、危険である。	1
		大宮交通公園の近辺に活断層があり、移転によりその活断層に200m弱近くづくことになるが、どのように考えているのか。活断層の評価を出して確認すべきである。	1
		移転にも理解できるが、公園の整備を避難所として充実させてほしい。	1
		消防署と公園の一体化は危険だ。	1
		消防機能は消化、救急、救助であり、大宮交通公園の果たす役割とは全く別物である。公園を削り、消防署が隣り合わせになれば各機能が十分発揮されない。	1
		広域避難場所が減るのはよくない。	4
	現位置建替え について	広域避難場所の収容人数も減少する。	1
		現在の北消防署を耐震補強すればよいのではないか。	4
		現位置建替えは本当に不可能なのか。	3
	他の移転先 について	現位置において、特別許可によって高さ制限の規制を超えて建てればよい。	1
		消防署の移転先は他にも探したのか。消防署は他の場所でよい。	27
		空き家や空き地に移転してはどうか。	2
		北部の人口増加への対応であれば、西賀茂車庫に分署をつくればよい。	2
		元町小学校跡地への移転がよいと思う。	2

問題議案	意見の種別	意見の内容
第3項第2款 北消防署の移転計画	現地BCI-C 北消防署の移転計画	移転後の北消防署の跡地の活用策は次のとくです。 ①地。移転後の北消防署の跡地を荒地として計画され たときに、公共交通機関を通る市バスの停車場使用 権が、北消防署の跡地を東京都ひいての車庫に活用 される。民賃活力効率的なものと見て取れる。 現地BCI-C 北消防署の移転計画
		住民。現地BCI-C 北消防署の移転計画
第3項第3款 大町交番公園の再整備	BCI-C 公園再整備	公園の再整備によって、地域社会の活性化につながる。 具体的には、 ①現地BCI-C 北消防署の移転計画
		現地BCI-C 北消防署の移転計画
第3項第4款 284号議案	BCI-C 公園再整備	公園の再整備によって、地域社会の活性化につながる。 具体的には、 ①現地BCI-C 北消防署の移転計画
		現地BCI-C 北消防署の移転計画

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第 284号 議案	大宮交通公園の再整備	自転車安全教育や電気自動車の普及等、今の時代にあった取り組みを、民間活力を利用して行うなど、工夫をすればより一層よい公園になる。	2
	公園再整備について	自転車を中心とした交通公園にリニューアルされることは交通公園の機能向上につながる。	5
		現在の遊具やゴーカートについては、どの年齢でも同じ場所で楽しめるように改良してほしい。	1
		今必要な施設ではなく、将来必要な施設を検討してほしい。	1
		今回の計画は、自転車・歩行者の交通学習機能、レクリエーション機能、防災機能の向上を図るものである。	1
		民間活力を生かした公園整備に期待する。	3(2)
		土地の有効活用に賛成する。	1
		公園の面積を減らすことに反対。撤回してほしい。	322 (318)
		コースを縮小しないでゴーカートを存続させ、公園全体を整備・充実させてほしい。	319 (318)
		公園が減少するため、防災機能や公園機能が弱体化する。	5
		利用者アンケート無しに交通公園の内容を変更するのは問題だ。	1
		交通ルールを学ぶことも遊びの一つとして設定している現在の交通公園こそ、大切にし、PRすべき。	1
		民間に任せて、利用者・住民が公園を利用しやすくなるのか。安い値段でゴーカートを利用できるのか。	2
		公園の削減と消防との一体化計画の経過と中身からすると、京都市の総合管理計画策定の一環と考える。当該計画策定自体が「住民の福祉を増進する目的」（地方自治法244条）に違反している。	1
		駐車場をもっと作ってほしいのに、公園を縮小するのは反対だ。	2
		公園は市民の憩いの場所。金もうけのためのものではないはず。	1

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第 284号 議案 大宮交通公園の再整備	公園再整備 について	現在の交通公園をもっと行事や、子供達が利用したい企画を増やしてほしい。	1
		春の桜、ゴーカートのみで、そこを考え直し、みんながもっと利用できる交通公園にしてほしい。	1
		公園は市民の憩いの場所。北消防署は全く役割、機能が異なるもの。	1
	都市公園法 について	公園の面積を減らすことは、法律違反ではないのか。	318 (318)
		北消防署の移転で消失する公園の代替地確保と北消防署跡地の利用案が確定してから、審議すべき。	1
		公園の一角を15%削ることは広域避難場所としての面積が減少することを意味し、消防署の救急車両の出入りにより公園利用者の安全性が確保されておらず、都市公園法第1条の「健全な発達」や「公共の福祉」に違反する。	1
	土地区画整理事業について	過去に区画整理事業によって土地を提供し、設置した公園であるため、提供した人の反対意見を法的に問題ないという発言は問題だ。	1
		過去の区画整理事業によって取得した土地と通常の京都市の所有する土地とは区別が必要であり、市民の理解を得るべき。	1
		過去の区画整理事業によって、公園として取得した土地であり、消防署として利用するならば、消防署から公園側に対価を払うべき。	1
	ゴーカート について	ゴーカートは今の時代に合わない。排気ガスを撒き散らすゴーカートは必要ない。	2
		ゴーカートがなくなるのは仕方ない。	6
		騒音のない乗り物でコースを走行できるとよい。	2
		今の時代に最先端をいく乗り物（電気自動車）でコースを走行できるとよい。	2
		ゴーカートの劣化が著しく、維持することに将来性はない。	1

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第 284号 議案 大宮交通公園の再整備	ゴーカート について	ゴーカートが走り回る公園はいらない。	1
		子どもたちが楽しめる、環境に優しい乗り物の整備を期待する。	2 (2)
		これを機会にガソリンを使うゴーカートは廃止し、環境に良い自転車などにすべき。	2
		ゴーカートは残すことを前提に再整備するべき。	1
		ゴーカートは整備しなおせば利用率があがる。その他の利用率が上がる工夫や宣伝が必要。	1
		ゴーカートと自転車教育は共存できる。	1
		ゴーカートのコースの一部が失われる。	1
		ゴーカート廃止には反対だ。	2
		ゴーカートがないと魅力の無い公園になる。	244 (243)
		ゴーカートを存続させたいという利用者の強い要求に、どう答えるのか。	1
		ゴーカートの規模が大幅に減少することになり、交通公園の意義を失う。	24 (23)
		ゴーカートがないと利用者が減る。	2
	公園の環境 について	交通の場で強者の車であるゴーカートに乗り、運転手の目線での交通学習は大変重要である。	4
		大宮交通公園の最大の楽しみはゴーカートであり、実際の信号等で交通規則を学ぶことは、今なお必要であり、自転車での交通規則を学ぶ提案により、ゴーカートがなくなるのは残念。	1
		幼い子どもが安心して遊べる公園にしてほしい。	1
		ゴーカートだけだと、幼い子どもを連れて行けない。	1
		子どもに車に乗る側の教育をして何か意味があるのか。	1
		ゴーカートを遊具とするならば、他の遊園地でも代用できる。	1

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数
計議第 284号 議案	大宮交通公園の再整備	お年寄りも小さな子どももくつろげる公園にしてほしい。	1
		消防車が見られる公園は子どもにとって魅力的である。	12
		積極的に防災イベントを行い、公園の楽しみの一つにしてほしい。	2
		大宮交通公園の桜は再整備でなくなることの無いようにしてほしい。	1
		樹木がたくさん伐採される。	2
		緑、自然のある場を大事にしてほしい。	13
		もともと京都市は公園が少ない。これ以上少なくなるのは問題である。	1
		施設の定期的な整備更新をしないことが問題である。	1
		子どもたちの遊ぶ権利を奪うな。遊び場に消防署を持ち込まないでほしい。	103 (98)
		子どもたちを連れて楽しめる公園はそのままにしてほしい。	6
		交通安全について学べる場所をなくさないでほしい。	8
		子どもから高齢者まで楽しめる魅力ある現在の公園を維持してほしい。	4
		消防署が来ると安心して遊べなくなる。	4
		公園面積の減少は、良好な都市環境の保全と地球温暖化防止に逆行している。	25 (23)
		子ども達の大切な場所を奪わないでほしい。	27
自転車	自転車安全教育について	現在の交通事情にあった交通公園に変えていってほしい。	1
		大人と子どもが一緒に自転車のルールを学べることは家族のコミュニケーションにもつながる。	1
		自転車の安全教育はこれから時代必要である。	3
		自転車マナーを学ぶ機会を確保する必要性は高い。	1
		自転車とふれあえるサイクルセンターの整備を期待する。	2 (2)
		自転車教育は、小学校のグラウンドでも実施している。常設のサイクルセンターはいるのか。	1

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見件数	
計議第 284号 議案	都市計画手続	説明会等の周知について	地域住民への説明が不十分。説明会を再度開催することを求める。 公園近隣の住民への知らせが遅い。説明会の報告で初めて各戸に資料が配付されており、納得いかない。 市民からの意見書の内容について、全て公開し、都市計画審議会へ反映してほしい。 都市計画審議会の経過と結果については、市民に公表されることを要望する。	6 1 1 1
		その他周知方法について	大宮交通公園の利用者を対象にアンケートをとるべき 外国人を対象に意見を聞くのもよい。 SNSを使って、この問題を広く知らせてはどうか。 子どもの権利条約に、子どもの意見を表す権利、それを大人が聞く権利があるため、計画案を具体化する前に、是非とも子ども達の声を聴く機会を設けてほしい。	1 1 1 2
	都市計画	まちづくり一般について	これを機会に公園周辺にもいろんなお店ができたり、地域の活性化に繋がればよい。 必ず災害は起きる。それに備えた新しい取り組みを評価する。 公園と消防署の相乗効果で災害に強い街づくりをお願いしたい。 防災対策は大切である、公園以外でも様々な施設を活用した防災対策をお願いする。 安心・安全のまち北区の概念と一致するため、大変良い。 安全な通学路をつくる総合的なまちづくり計画を作ってほしい。	1 1 3 1 1 1
			合計	2633 (2267)

注：意見件数は、意見の種別ごとに当該種別の意見の件数を集計したものであり、1通の意見書の中に複数の種別の意見がある場合には、重複するため、意見書数と異なる。

資料5－3 284号議案 参考資料2 P.10 差替版

都市計画の案に対する参考意見要旨

参考意見書数 11通（全て同一内容が記載されている意見書）

参考意見件数 75件（うち73件が同一内容の記載されている意見書意見）

上記75件の意見については、住所と氏名が未記載もしくは受付期間を過ぎて提出されたものであるため、参考意見として取り扱う。

関連議案	意見の種別	意見の内容	意見 件数	
計議第 284号 議案	北消防署の 移転計画 について	北消防署の 移転計画 について	移転計画に反対だ。撤回してほしい。	11 (11)
		周辺の住環境 について	緊急車両が昼夜出入りすることとなり、周辺の住環境に影響を及ぼし、景観が損なわれる。	11 (11)
		周辺の交通 状況について	24時間緊急車両の出入りは適していない。	1
		消防署による 防災機能強化 について	広域避難場所が減るのに防災機能の強化はされない。	7 (7)
		他の移転先 について	広い道路に面した場所はなかったのか。	1
	大宮交 通公 園の 再整 備	公園再整備 について	公園の面積を減らすことに反対。撤回してほしい。	11 (11)
			コースを縮小しないでゴーカートを存続させ、公園全体を整備・充実させてほしい。	11 (11)
		都市公園法 について	公園の面積を減らすことは、法律違反ではないのか。	11 (11)
		ゴーカート について	ゴーカートがないと魅力の無い公園になる。	7 (7)
		公園の環境に ついて	子どもたちの遊ぶ権利を奪うな。遊び場に消防署を持ち込まないでほしい。	4 (4)
合計			75 (73)	

注：意見件数は、意見の種別ごとに当該種別の意見の件数を集計したものであり、1通の意見書の中に複数の種別の意見がある場合には、重複するため、意見書数と異なる。

計議第284号議案

京都都市計画(京都国際文化観光都市建設設計画)公園の変更(京都市決定)

(8・3・35号 大宮公園)

平成30年7月
京都市

1 大宮交通公園の概要

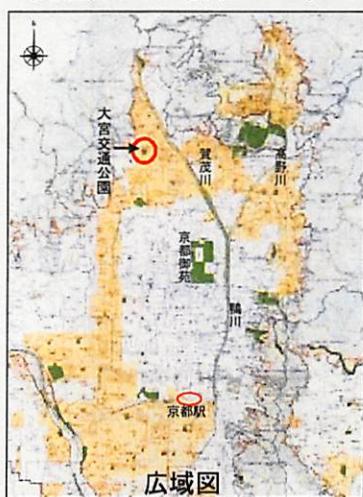
○都市計画の状況

名 称：35号 大宮公園
場 所：北区大宮脇台町、大宮開町、大宮土居町、
紫竹北栗栖町
面 積：約2.08ha
決定日：(当初)昭和14年9月30日
(最終)昭和37年8月22日



○整備の状況

名 称：大宮交通公園
開園日：昭和44年5月5日



大宮交通公園への移転を検討
する動き

北区北部地域に対する消防・救急活動の不足で、
公園北側工事による大宮交通公園に移動するところ。
公園北側工事による大宮交通公園に移動するところ。

移転箇所での救援活動

到着までの範囲が拡大。
移転によって、早期に消防車両等

現在、3署所の到着可能範囲が重複する

北消防署の移転場所
(大宮交通公園北東角)

以下の範囲は、各消防署・出張所による出動力5分程度で消防車両等が
到着可能範囲を示す。(円の半径は約1.5キロメートル)

2 大宮交通公園周辺の宅地化の進展における問題

現在(平成28年撮影)



世界都市指数11倍
人口約6倍

昭和35年撮影



施設の適正配置が喫緊の問題

- ・北区北部地域の効果的な消防・救急体制強化、消防活動距離も
- ・北山通り以北の宅地化が進展(世界都市指数11倍、人口約6倍)

2 大宮交通公園周辺の宅地化の進展における問題

3 大宮交通公園再整備検討の経過

- 北消防署の移転計画を契機に大宮交通公園のあり方を検討開始(京都市都市緑化審議会で議論)

- 大宮交通公園の再整備案のパブリックコメントの実施

- 京都市都市緑化審議会の答申 (平成29年8月25日)

- 京都市都市緑化審議会の答申を踏まえた
大宮交通公園の再整備を計画

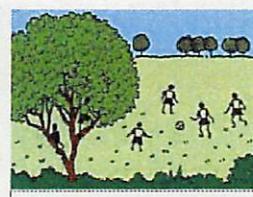
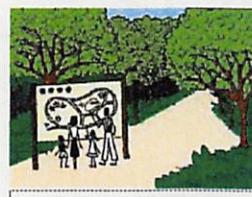
4

4 大宮交通公園の再整備<公園の一般的な機能>

公園の一般的な機能

- 環境保全
- 景観形成
- 健康・
レクリエーション
- 防災

■健康・レクリエーション機能



■防災機能



イメージ図:神戸市緑の基本計画より

4 大宮交通公園の再整備<防災機能強化ゾーン>

公園と消防署を一体的に整備することにより、消防署の災害対応能力を速やかに公園の避難者などに対して発揮できる。

防災機能が大きく高まる。

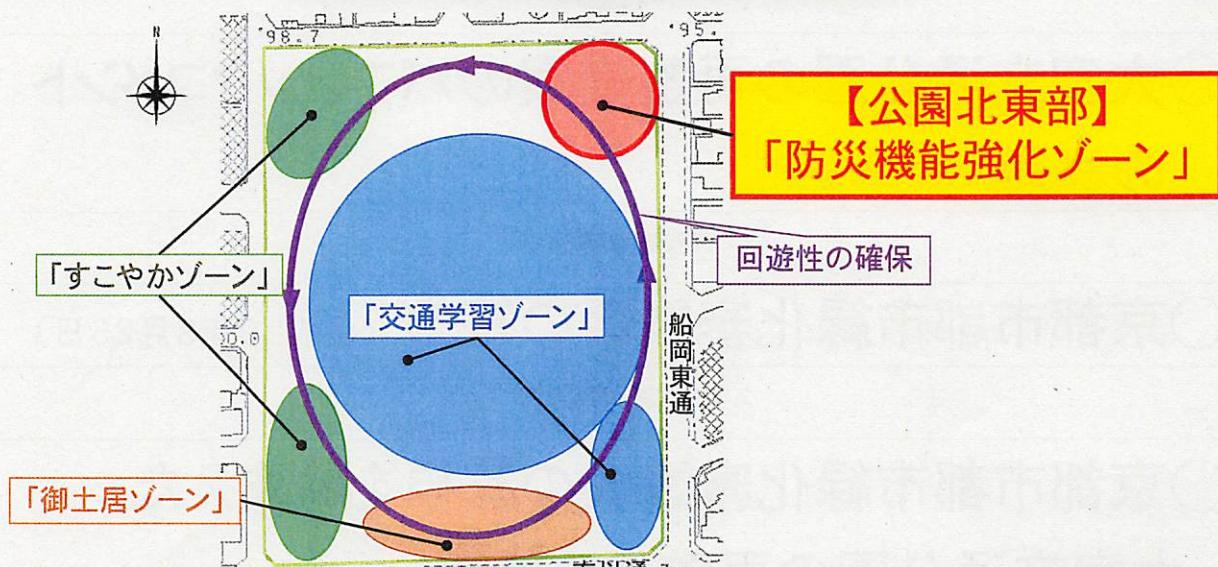
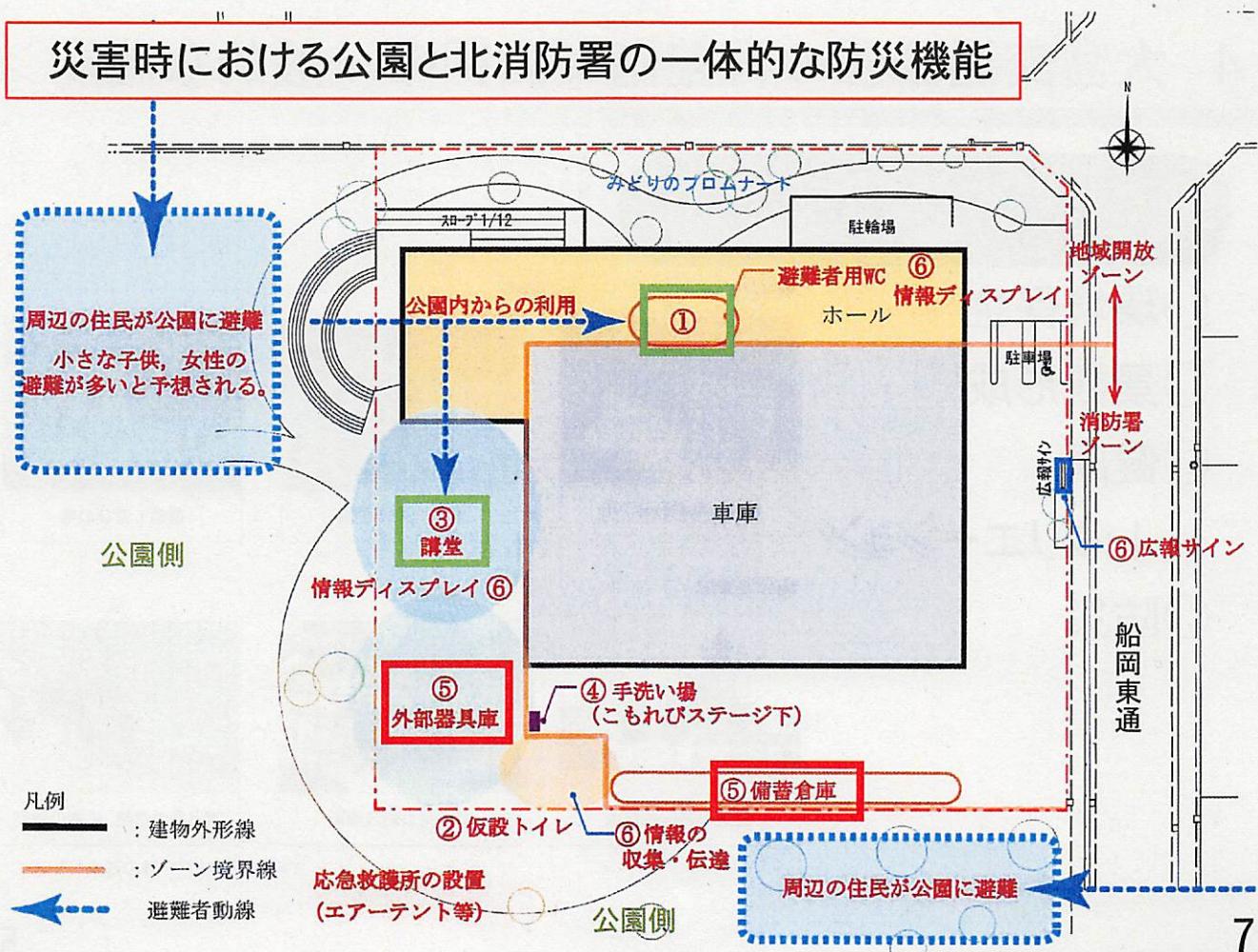


図 ゾーニングイメージ

6

災害時における公園と北消防署の一体的な防災機能



7

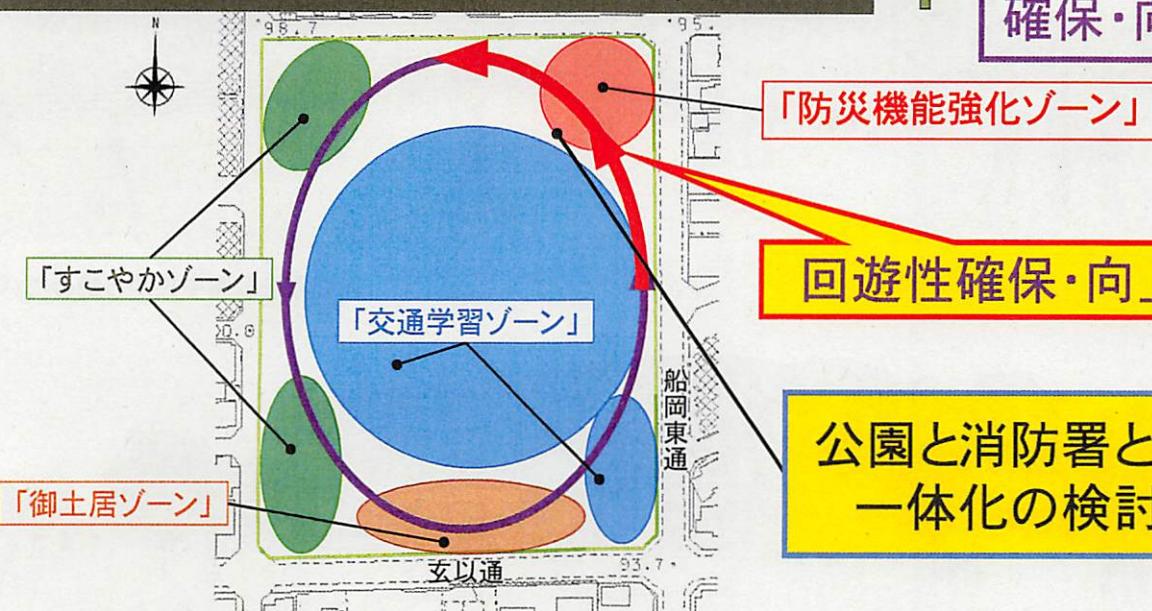
4 大宮交通公園の再整備<回遊性、一体化検討>

公園と消防署との一体化を検討し、子供に人気の消防訓練や消防車の見学が可能な施設の配置、防災教育等を実施。

公園に新たな楽しさ、学びを創出する。

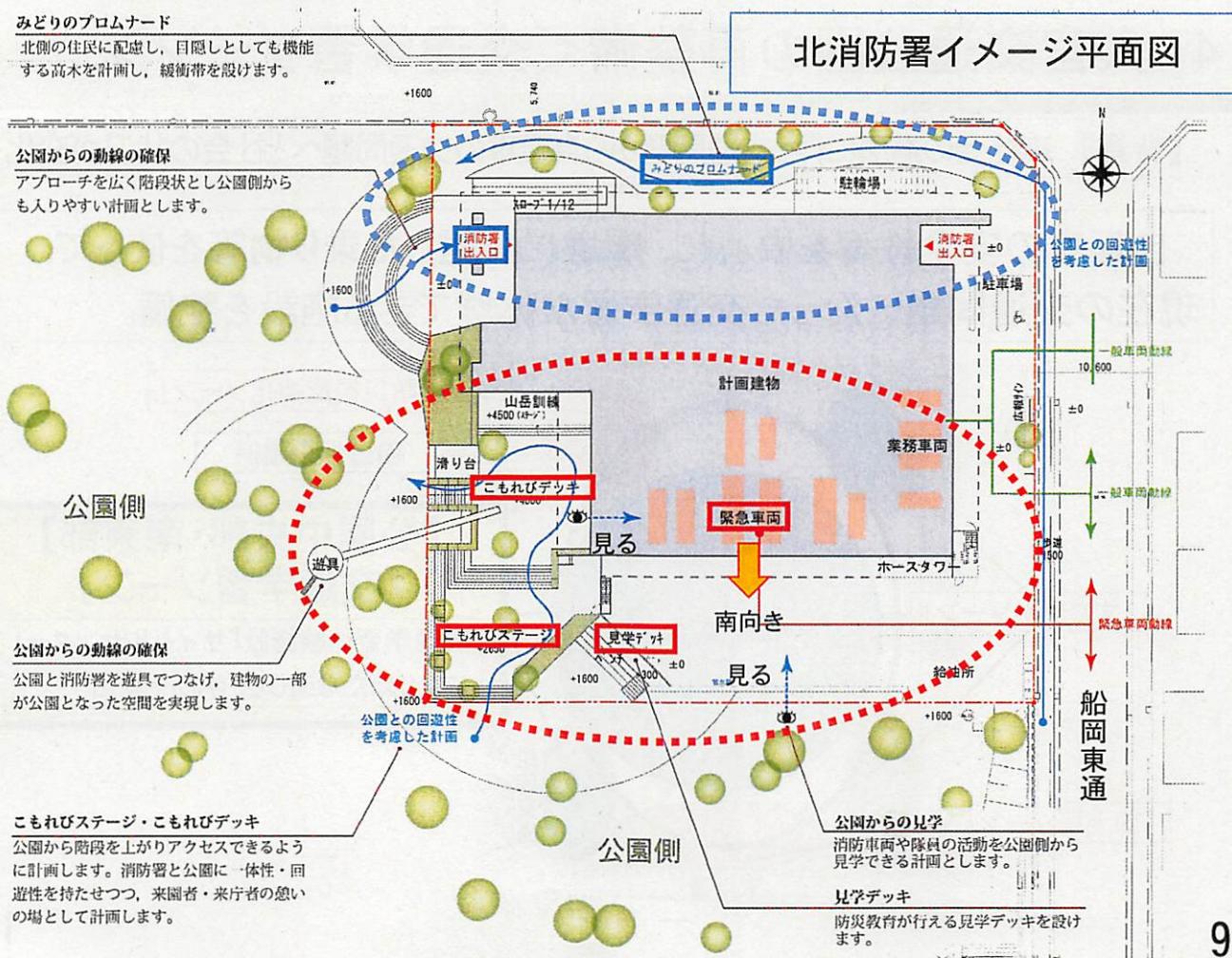


回遊性の確保・向上



8

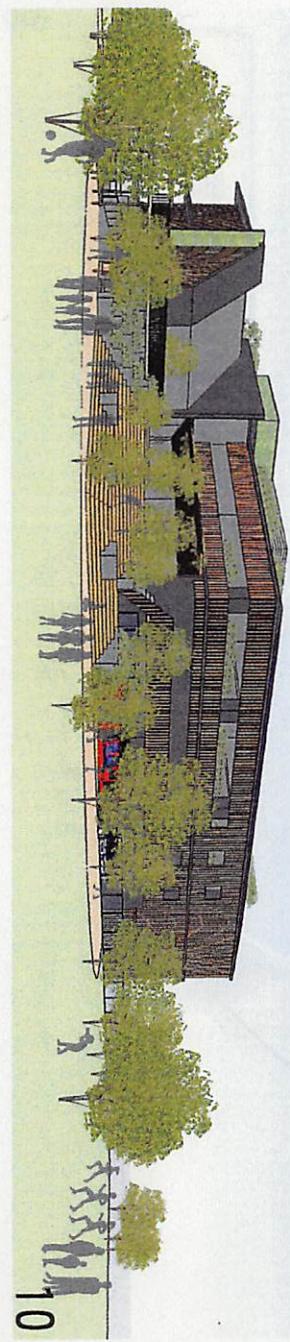
北消防署イメージ平面図



9

北消防署イメージパース

消防署を公園中央から眺めたパース



4 大宮交通公園の再整備<交通学習ゾーン>

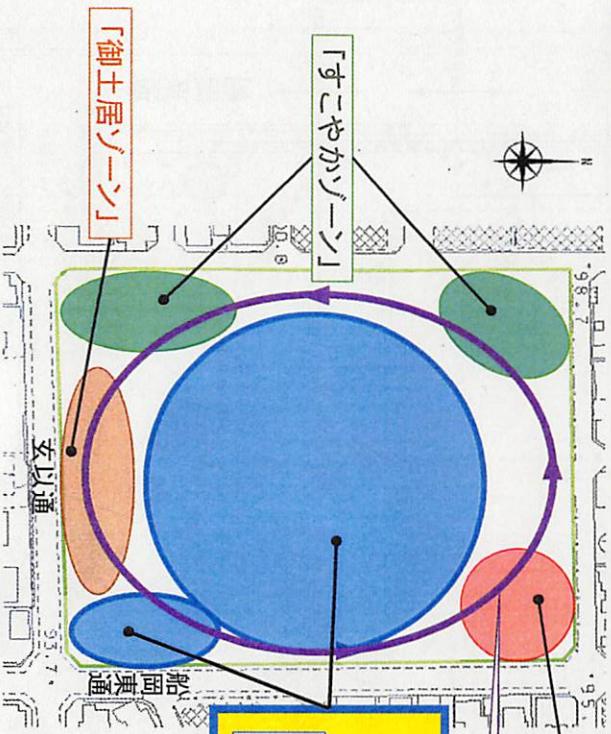
【背景】車社会の進展に伴う交通問題から自転車の交通問題へと社会の状況が変化

自転車の安全教育を中心に、環境に配慮した乗り物等を使って、現在の交通問題に沿った交通学習が体験できる施設を整備。

「防災機能強化ゾーン」
回遊性の確保

【公園中央部・南東部】
「交通学習ゾーン」

交通学習体験施設「サイクルセンター」により新たな楽しさ、学びを創出



交通学習が体験できる施設のイメージ写真



事例:自転車マナーアップフェスタin京都
(岡崎公園)



事例:キックバイクを用いた
子ども自転車教室(京都市内保育園等)



事例:北九州交通公園



事例:花見川緑地交通公園(千葉市)



【参考イメージ】
環境に配慮した
未来の乗り物

12

京都市都市緑化審議会の答申（抜粋）<交通学習ゾーンの再整備の方向性>

（総括）

時代に即した交通学習（自転車マナー等）施設の整備や、遊びながら学べる施設を望まれている意見が大多数を占め、ガソリンエンジンのゴーカートよりも、現在の交通問題に沿った新たな交通学習施設が期待されている。

自転車の交通ルールや自転車の運転に潜んでいる危険を学べる施設と併せて、環境に配慮した乗り物等を提供できる施設を目指す。

（整備の方向性）

「交通学習ゾーン」

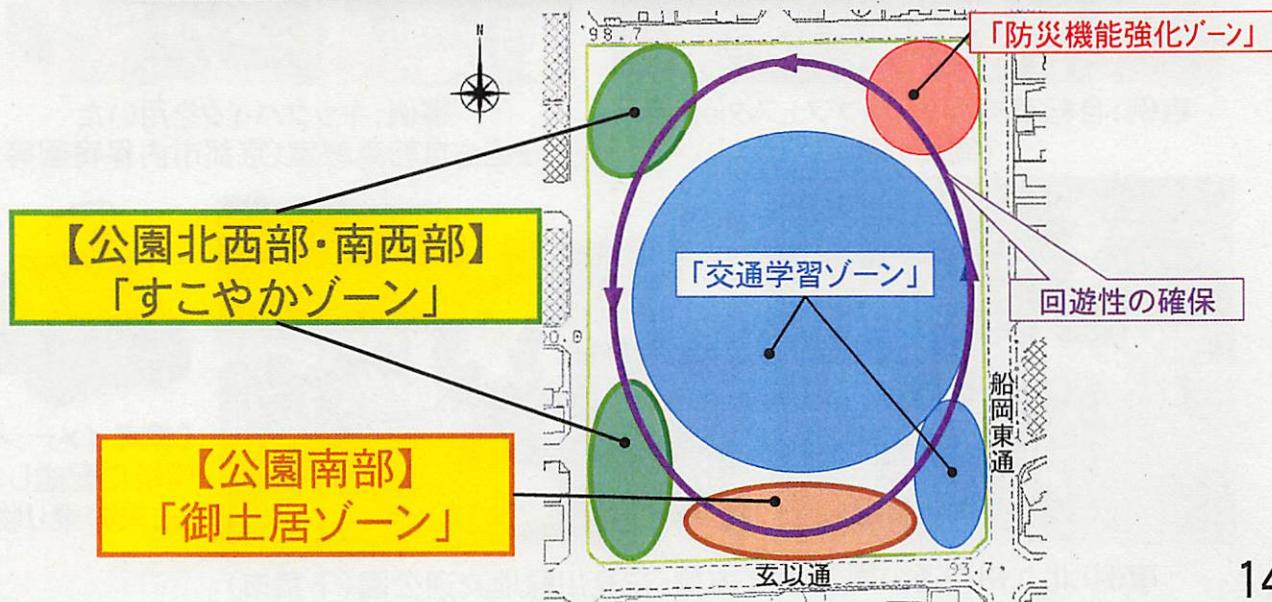
現在の交通問題に沿った、自転車の安全教育を中心とした、新たな交通学習施設として整備

13

4 大宮交通公園の再整備<御土居ゾーン他>

- ・住民に親しまれた貴重な緑のうるおい空間を生かす。
- ・子どもたちが楽しく遊べる施設や健康遊具、散策路の整備。
- ・歴史的な価値を有する御土居があることを知つてもらう工夫。

憩い、楽しさ、歴史を感じられる空間づくり



14

5 都市計画を変更する理由

公園と消防署との一体的な整備



公園自体の再整備

①大宮交通公園や周辺地域の防災機能を高める。

- ・広域避難場所としての機能向上
- ・周辺地域の効果的な消防活動実施による都市防災の機能向上

②交通学習機能やレクリエーション機能も向上する。

- ・自転車の安全教育を中心に、現在の交通問題に沿った交通学習施設を整備
- ・環境や防災教育など、現在の社会状況に応じた新たな学習機能が追加
- ・子どもたちが消防訓練等の見学や楽しく遊べて学べる施設を整備

総合的に都市の機能が高まり、地域の
安心・安全で快適な暮らしに大きく貢献

15

6 都市計画公園の変更の内容

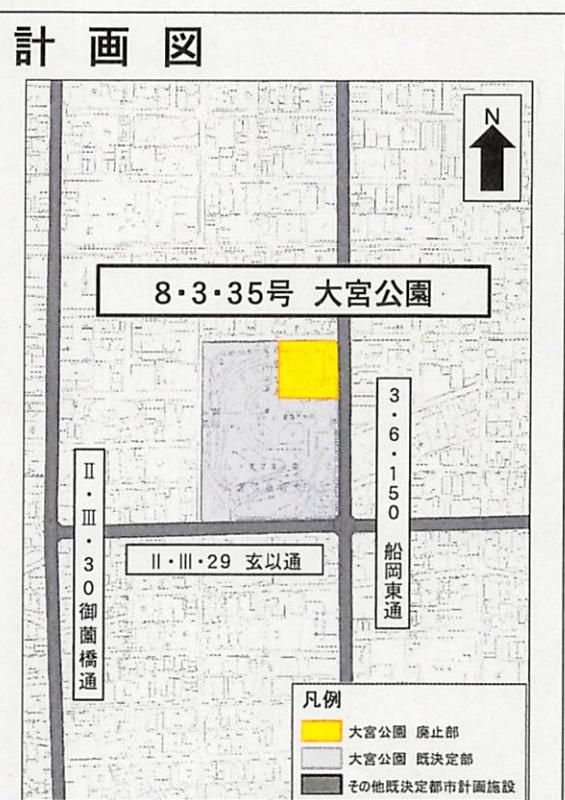
計画書

赤文字:今回変更箇所

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
特殊公園	8・3・35	大宮公園	京都市北区 大宮西脇台町	約1.8ha	交通公園

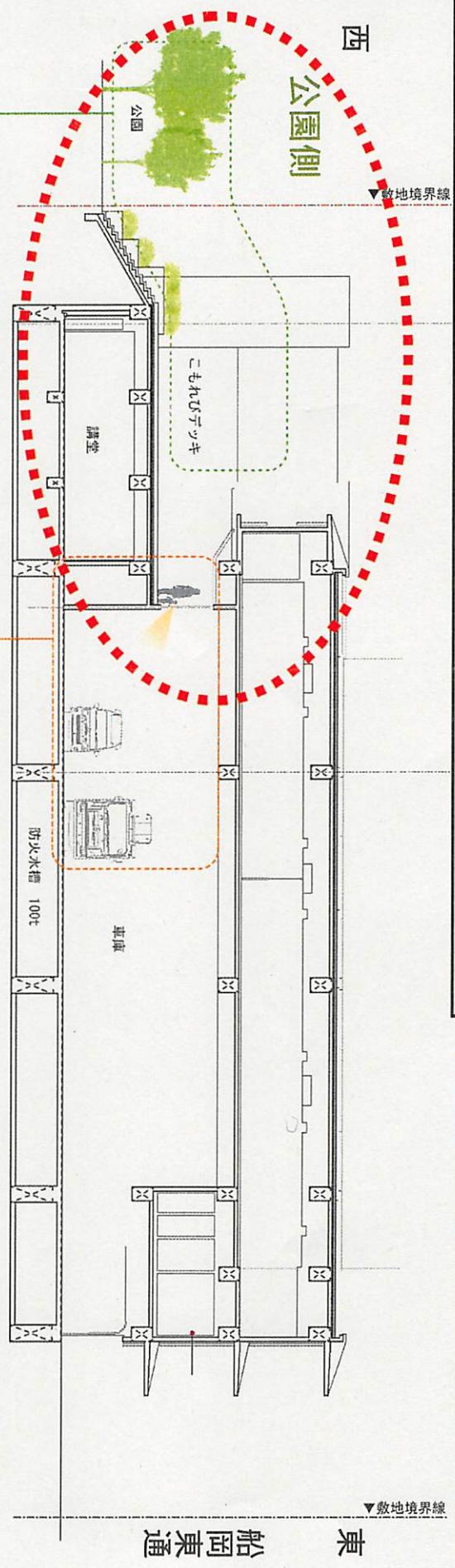
「名称」の内、番号の意味

8	3	35
公園の区分	公園の規模	一連番号
(特殊公園(口))	(面積1ha以上 4ha未満のもの)	



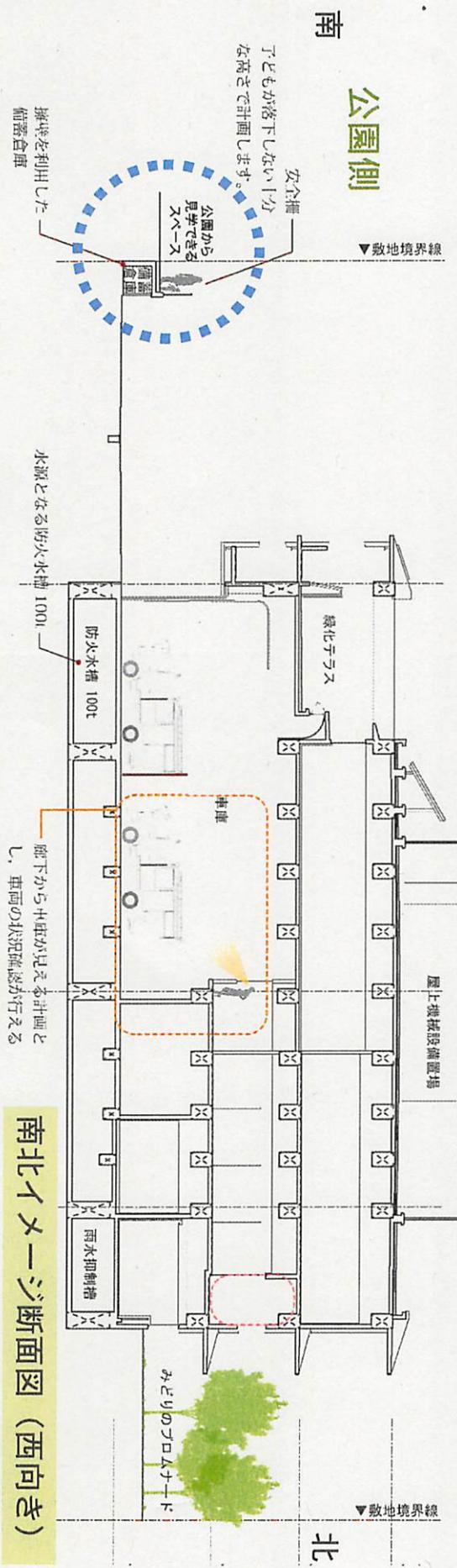
資料 5-4 284号議案 説明資料 追加スライド9-2

北消防署イメージ断面図



公園と一体性・回遊性を持たせた計画
とし、公園と消火署が相乗効果を発揮
する場として計画します。

東西イメージ断面図（北向き）



隙間を利用した
備蓄仓库

南北イメージ断面図（西向き）

追加9-2